



別の顔

放課後は



ダンスには色々なジャンルがありますが、僕をしているダンスは「ポップダンス」です。ポップダンスは有名なところで言うとロボットダンスがイメージしやすいと思いますが、普通ではありえない、キレがあり細かくなめらかな

串良中学校
さかた たける
坂田 武琉 さん(2年生)



人と話すことが好きで、学校では放送部を担当している。男子バレーボール部所属。昼休みは放課後の部活準備をした後、教室でゆっくり過ごす。数学が得意。



2 人の兄がやっていたダンスの練習を幼少から見ていて、自分もやってみようと思ったのが5歳の頃。現在は、主に土・日曜日に市内のダンススタジオで練習に励んでいます。



動きが特徴的なダンスです。ココロの影響で大会などが少なく、なかなか練習の成果を発揮する機会がありませんが、12月の発表会に向けて技を磨きたいと思っています。今後の目標は数々の大会で優勝している兄に追いつくこと。そのために毎日家でも欠かさず練習を頑張りたいです。

昔、鹿尾で起きた出来事にクローズアップ!



タイム トラベル ~温故写新~

6話

鹿尾に残る山伏の足跡



▲川西町の古石塔群

▲山伏の一般的な装束

山伏とは、山林修行などの厳しい修行により、悟りを開く事を目的とした修験道しゆげんどうを修める人を指します。また、修験道とは日本古来の神道に山岳信仰や仏教などが統合されたもので、12世紀頃に基礎が作られたという説が通説となっています。特に中世以降においては修行で得た力が人々の頼りにされたり、山岳の知識を軍事に応用する側面があったりと、華やかな活躍が多くなりました。

市内では、修験道の寺院(宗派)として吾平町の牧手寺院まきでていじんや、白坂浄静院しらかさじやうせいんなどが伝わるほか、上高隈町・下高隈町では天狗伝



▲吾平町上名の福師岳ふくしだけに現存する白坂家の修行場。白坂家には白坂浄静院や白坂仙養院の宗派の名が伝わる。

修験道は、7世紀後半に奈良県葛城山で修行をしたとされる役小角えんのかどが祖とされていて、役小角もまた、前鬼・後鬼という鬼を従えていたといわれています。川西町に存在した山伏は、いったいどのような鬼を従えていたのでしょうか。

説や山伏の墓が残っているなど、山岳地帯を中心にその足跡が確認できます。また、川東町には山伏を祀る御堂、川西町には山伏を記録した古石塔群があるなど、山岳地域に限らず山伏が人々の中に溶け込んでいたことが分かります。川西町の古石塔に刻まれた二元禄九年(1696年)丙子二月ひのえね彼岸、大光院山伏道開祖、前鬼、開鬼の文は、大光院の開祖である山伏が前鬼と開鬼という従者を伴っていた記録と推測されます。